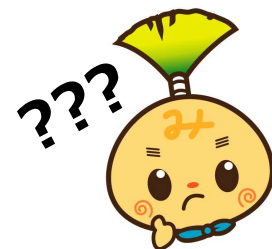


## 【質問①】

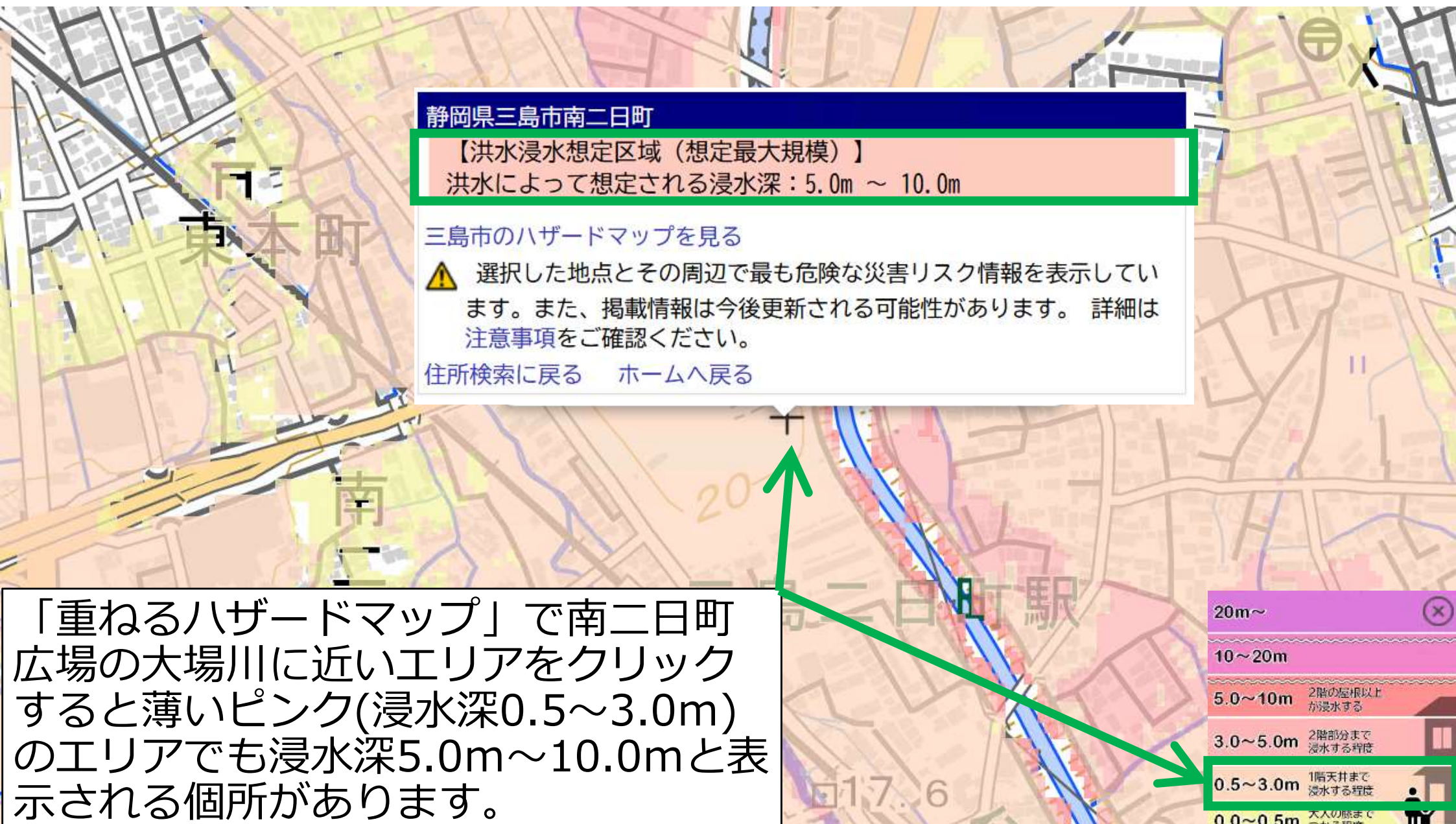
国土地理院の「重ねるハザードマップ」の洪水浸水想定区域（想定最大規模）で、南二日町広場をクリックすると浸水深が5.0m～10.0mとなるのは何故ですか？



## 【回答】

面的に災害リスクを把握していただくため、特定の地点のピンポイント情報を表示せず、クリックした箇所の半径約50m範囲内の最大浸水深（今回の場合、大場川河川敷部分）を表示しているからです。

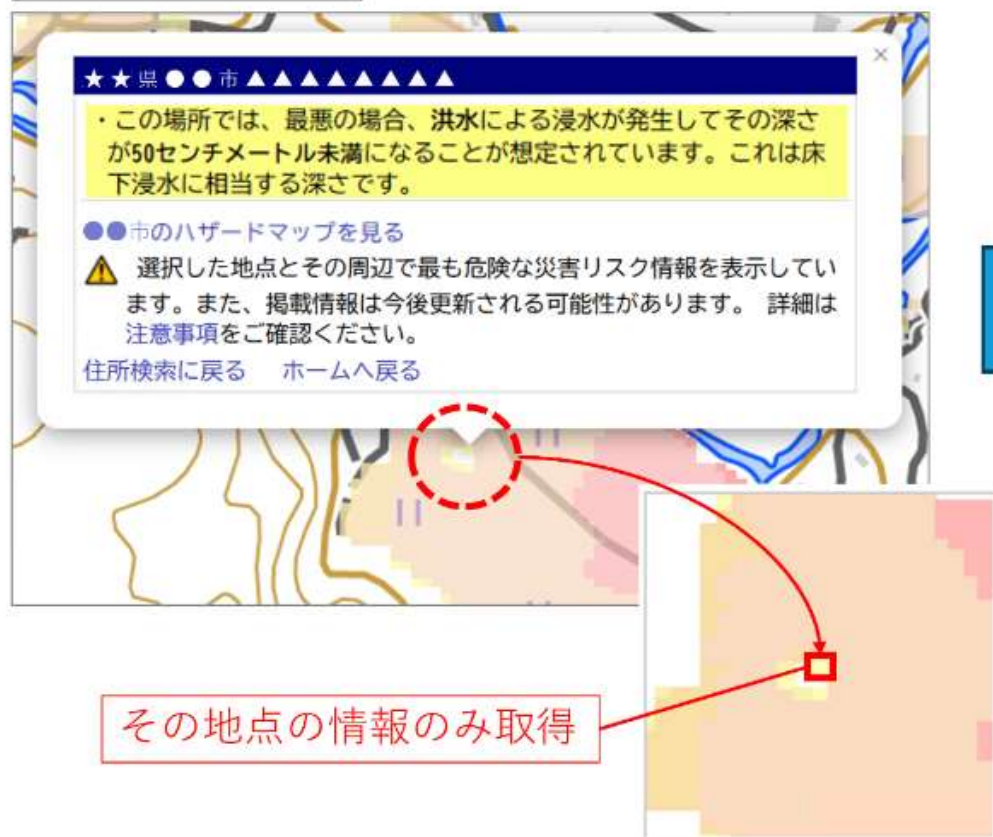




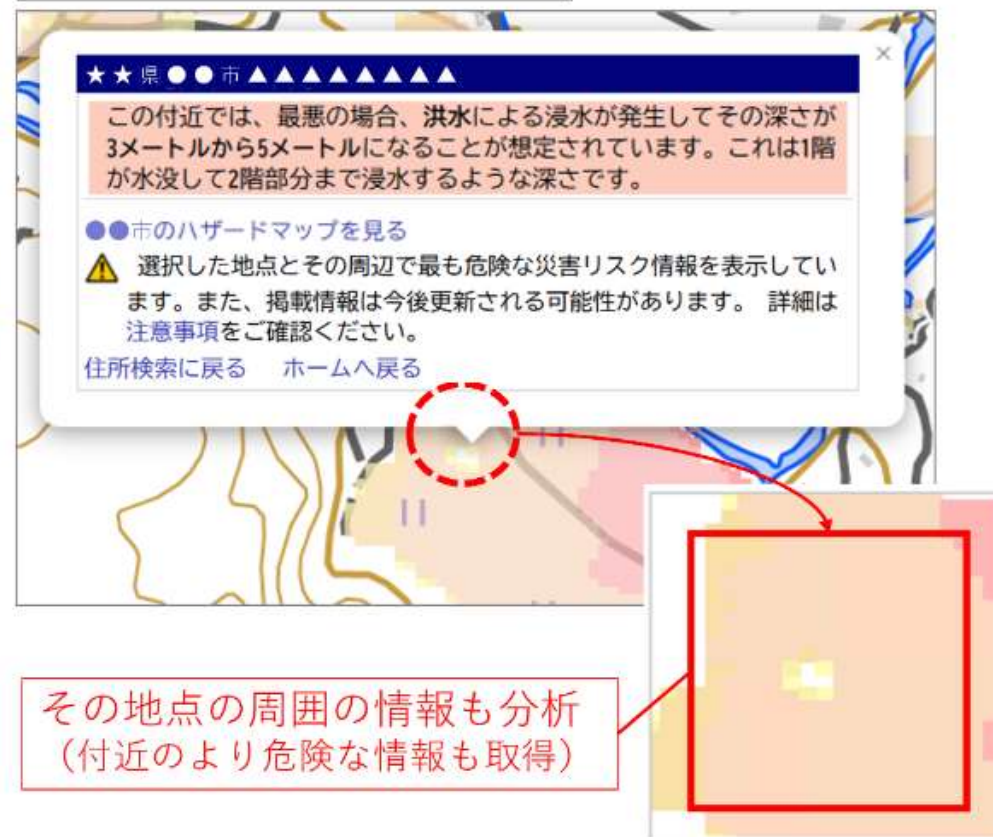


これは令和7年3月の「重ねるハザードマップ」の改良で、これまで、特定の地点ピンポイントの情報のみが表示されていたのが、面的に災害リスクを把握していただくため、クリックした箇所の半径約50m範囲内の最大浸水深を表示しているからです。

改良前（イメージ）



2025年3月の改良（イメージ）



先ほど浸水深5.0m～10.0mと表示された箇所から半径約50mの円が下記となります。この範囲内に赤いエリア（5.0～10m）がある為、5.0～10mが表示されています。

この河川敷部分の赤いエリアの数字(5～10m)が表示されています。





静岡県三島市南二日町

【洪水浸水想定区域（想定最大規模）】

洪水によって想定される浸水深：0.5m ～ 3.0m

三島市のハザードマップを見る



選択した地点とその周辺で最も危険な災害リスク情報を表示しています。また、掲載情報は今後更新される可能性があります。詳細は注意事項をご確認ください。

[住所検索に戻る](#) [ホームへ戻る](#)

ちなみに同じ南二日町広場敷地内の同じ薄いピンクのエリアでも、大場川から離れた、クラブハウス付近をクリックすると0.5m～3.0mの表示が出ます

20m～

10～20m

5.0～10m 2階の屋根以上が浸水する

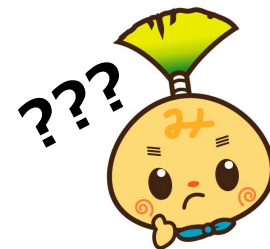
3.0～5.0m 2階部分まで浸水する程度

0.5～3.0m 1階天井まで浸水する程度

0.0～0.5m 床面の高さまで浸水する程度

## 【質問②】

「重ねるハザードマップ」でクリックした地点の半径約50m範囲の最大浸水深を表示するのは分かりました。では実際の浸水深は何mになりますか？



## 【回答】

南二日町広場のクラブハウス付近の浸水深は約1.4mとなります。



「重ねるハザードマップ」のよくある質問Q21.「洪水によって想定される浸水深の具体的な数値が知りたいです。」の回答で浸水ナビの利用を進めており、この浸水ナビから詳細な浸水深を知ることが出来ます。

## ハザードマップポータルサイト

身のまわりの災害リスクを調べる

使い方

よくある質問

利用規約/オープンデータ配信 ▼

Q21. 洪水によって想定される浸水深の具体的な数値が知りたいです。

「重ねるハザードマップ」の浸水深は、6または8段階のランク表示になっています。  
洪水によって想定される浸水深の具体的な数値については、各河川管理者へお問い合わせいただくか、浸水ナビをご利用ください。

なお、重ねるハザードマップと浸水ナビの2つのサイトで掲載されている河川が異なる可能性がありますのでご注意ください。

■浸水ナビの掲載状況

■重ねるハザードマップの掲載状況



この「浸水ナビ」で南二日町広場内のクラブハウス付近をクリックすると1.4mと表示が出ます。





ちなみに「浸水ナビ」で先ほどの「重ねるハザードマップ」で浸水深5~10mと表示された敷地内の大場川に近いエリアを調べると浸水深1.46mとなります。

